きたかみ 市議会だより

第123号
令和３年10月22日

夏油高原温泉郷では、岩手県民限定「いこうよ夏油キャンペーン」を実施中。これは、宿泊プランや日帰りプランの一部を補助する市の地域温泉旅館支援補助金を活用し、売上高の回復を図るために企画されました。来訪者をおもてなししようと夏油高原温泉郷旅館組合の皆さんは気合十分。

市内飲食店や温泉旅館への支援を含む一般会計補正予算を可決 p.2

YouTube
「9月通常会議」

意見書３件を国に提出 -------------p. 2
令和２年度決算を認定 -------------p. 4
一 般 質 問 -------------------p. 7
北上市議会基本条例の一部を改正 ---p.12
北上市議会業務継続計画の実行訓練

議会だよりをスマートフォンやタブレット端末からご覧いただけます

無料アプリ「マチイロ」できたかみ市議会だよりを配信しています。
なお、ご利用にはアプリのダウンロードが必要です。

「マチイロ」
ホームページ

第266回
8月
臨時会議

市内飲食店や温泉旅館への支援を含む一般会計補正予算を可決

YouTube
「8月臨時会議」

第266回8月臨時会議において、令和3年度北上市一般会計補正予算（第6号）が提案され、全会一致で可決されました。

きたかみ安心飲食店支援金（6000万円）

新型コロナウイルス感染症対策の強化に取り組む飲食店などを支援するため、県が行う「いわて飲食店安心認証」を取得した事業者に対し、1店舗当たり20万円を支給するもの。

Q　新型コロナウイルス感染症の影響は飲食業だけではなく、旅行業者なども修学旅行の延期などで大きな影響を受けている。ほかの業種も含めて今後の支援は考えているか。

A　県で実施している事業者調査のデータでは、飲食業と宿泊業が突出して影響を受けており、今回はこの2業種に絞った。そのほかの業種についても状況を見ながら支援を考える必要がある。

地域温泉旅館支援補助金（955万円）

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、市内温泉施設の売上高が減少していることから、売上高の回復を促すため、県民を対象に温泉施設の宿泊プランおよび日帰りプランの一部を補助するもの。

・県民が市内温泉施設で1泊2食付きプラン（8000円以上）を利用した際に、大人1人につき5000円の割引

・県民が市内温泉施設で日帰り入浴プラン（2000円以上）を利用した際に、1000円の割引

※対象期間は11月14日まで。

なお、岩手緊急事態宣言中は事業を開始しない。

Q　岩手緊急事態宣言の解除が遅くなると事業実施期間が短くなることから、予算額に達するまで支援するべきではないか。

A　夏油高原温泉郷旅館組合からの要望で実施するものであるが、終期については夏油温泉の冬季閉鎖までとしている。開始および終期については、状況を見ながら同組合と協議していきたい。

第267回
9月
通常会議

意見書

意見書3件を国に提出

東京電力福島第一原子力発電所におけるALPS処理水の海洋放出決定を撤回し、安全な処理・保管方法の確立を求める意見書

東京電力福島第一原子力発電所事故に伴うALPS処理水（多核種除去装置処理水）を海洋放出する方針の決定に対し、ALPS処理水の海洋放出を拙速に行わず、正確な情報の提供、関係者の理解を得ることに全力を傾注するとともに、ALPS処理水の安全な処理・管理方法を早急に求めるため意見書を提出するもの。

【賛成討論】
高橋　久美子　議員

漁業関係者の理解なしでの放出決定は政府見解に反している。風評被害による後継者の漁業離れにもつながり、拙速な海洋放出は認められないため賛成である。

【反対討論】
熊谷　浩紀　議員

国際原子力機関（IAEA）もALPS処理水の海洋放出は科学的根拠に基づくと評価しており、ALPS処理水は海洋放出が現実的な対応と考えられるため反対である。

採決の結果、賛成多数で可決されました。

沖縄戦戦没者の遺骨等を含む土砂を埋め立てに使用しないよう求める意見書

沖縄県の辺野古新基地建設に伴う埋め立てに、先の沖縄戦戦没者の遺骨などを含む土砂を使用しないことを求めるため意見書を提出するもの。

【賛成討論】
星　敦子　議員

ご遺骨が埋まっている地域の土を埋め立てに使用することは、人道上の立場からみても問題であるため賛成である。

【反対討論】 小原　享子　議員

土砂調達の候補地は、沖縄県内7地区、県外11地区。業者からの調査で、土砂の調達可能量の回答があったものである。防衛省でも、ご遺骨の問題の重要性を認識していることや、訴訟中の案件でもあることから反対である。

採決の結果、賛成多数で可決されました。

コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書

昨年からの新型コロナウイルス感染症のまん延に伴う地方財政の悪化が継続していることに対し地方税財源の確保を求めるため、政府関係機関へ意見書を提出しようとするもので、総務常任委員会から発議されました。

採決の結果、全会一致で可決されました。

陳情

新型コロナワクチン接種券配布についての陳情書

新型コロナワクチン接種券の配布に関して、ワクチンの副反応の状況など、接種を受けるかどうか判断するための詳細な情報が市民に提供されていないとして、接種券の配布を16歳以上に引き上げることや、年代別の副反応動向が分かる資料を作成し、接種券に同封することなどを求めるもの。

教育民生常任委員会の審査では、「若年層でもワクチン接種を希望している人はいる。国ではワクチンや新型コロナウイルスに関する報告、最新の情報が随時公開されている。市でも接種券とともに、国の情報へつながる案内文書を送付しているので不採択とするべき」との意見があり、全会一致で不採択との委員長報告がありました。

採決の結果、不採択となりました。

条例

北上市個人情報保護条例及び北上市行政手続における個人番号の利用等条例の一部を改正する条例

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部改正に伴い、引用している条項などを改正するもの。

【賛成討論】 髙橋　洋　議員

デジタルの活用により一人ひとりのニーズに合ったサービスを選ぶことができるなど、市民サービスの向上に向けてもこの改正が急務であり、条例案に賛成する。

【反対討論】 鈴木　健二郎　議員

改正は、マイナンバーによって国民の個人情報を掌握・監視することを可能とする危険な改定となる。よって本条例改正に反対する。

採決の結果、賛成多数で可決されました。

請願

「産業廃棄物焼却発電施設の設置に反対する意見書の提出を求める請願」は継続して審査することになりました。

第267回9月通常会議
議決結果①(条例など)
賛否の別れたもの
(賛成○反対●)

	賛否		新清会						北政会					北新ネット					北上まほろばクラブ			日本共産党北上市議団			無会派		
	賛成	反対	居駒 勉	藤原 常雄	司東 道雄	菊池 勝	昆野 将之	藤本 金樹	藤田 民生	太田 洋市	高橋 晃大	佐藤 惠子	高橋 孝二	髙橋 洋	小田島 德幸	阿部 眞希男	武田 勝	小原 敏道	平野 明紀	三宅 靖	梅木 忍	髙橋 久美子	安德 壽美子	鈴木 健二郎	熊谷 浩紀	小原 享子	星 敦子
東京電力福島第一原子力発電所におけるＡＬＰＳ処理水の海洋放出決定を撤回し、安全な処理・保管方法の確立を求める意見書	17	8	●	●	○	○	●	●	○	○	○	●	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○
沖縄戦戦没者の遺骨等を含む土砂を埋め立てに使用しないよう求める意見書	21	4	●	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○
北上市個人情報保護条例及び北上市行政手続における個人番号の利用等条例の一部を改正する条例	21	4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	●

決算を認定

９月通常会議では、議長を除く25人の議員で構成する決算特別委員会を組織し、令和２年度決算の審査を行いました。市の事業に使われた費用や成果をチェックし、無駄のない行政運営が行われているかを審査しました。

一般会計

※歳入、歳出ともに第三セクター等改革推進債借換分（33億6,000万円）を含んでいます。

歳入

614億613万円

【国・県支出金】
218 億 232 万円　35%

【市税】
142 億 3,561 万円　23%

【市債】
96 億 650 万円　16%

【譲与税・交付税など】
84 億 7,024 万円　14%

【その他】
72 億 9,146 万円　12%

歳出

599億3,690万円

【総務費】
149 億 104 万円　25%

【民生費】
135 億 7,774 万円　22%

【教育費】
72 億 6,441 万円　12%

【公債費】
65 億 6,528 万円　11%

【土木費】
64 億 1,426 万円　11%

【商工費】
42 億 51 万円　7%

【その他】
70 億 1,366 万円　12%

令和２年度は

新型コロナウイルス感染症対策と**施設整備**に大きく事業費を投入

＜主な事業＞

新型コロナウイルス感染症対策関連事業費総額　112 億 4,276 万円
（内訳）
特別定額給付金事業【総務費】
92 億 5,839 万円
子育て世帯への臨時特別給付金給付事業【民生費】
1 億 2,563 万円
地域小規模企業者給付金事業【商工費】
3 億 2,979 万円
など

笠松小学校改築事業【教育費】
4 億 338 万円
そのほか、東部地区統合小学校建設事業など

道路除排雪事業【土木費】
8 億 6,231 万円
そのほか、市道飯豊北線、牡丹橋の整備など

特別会計

会計名	歳入	歳出	差引
国民健康保険	71 億 6,528 万円	71 億 4,910 万円	1,618 万円
後期高齢者医療	16 億 375 万円	16 億 79 万円	296 万円
介護保険	83 億 3,971 万円	81 億 1,581 万円	2 億 2,390 万円
工業団地事業	31 億 1,596 万円	29 億 4,479 万円	1 億 7,117 万円
駐車場事業	1 億 1,677 万円	1 億 1,106 万円	571 万円
宅地造成事業	430 万円	377 万円	53 万円
電気事業	1 億 5,696 万円	1 億 5,381 万円	315 万円
合計	205 億 273 万円	200 億 7,913 万円	4 億 2,360 万円

介護保険：施設が増え介護サービス費が増えたことなどにより、歳出は令和元年度決算額より約２億円の増となりました。

工業団地事業：工業団地用地の売却により歳入は令和元年度決算より約 14 億円の増となりました。

下水道事業会計

営業収益（Ａ）	営業費用（Ｂ）	営業損益（Ａ－Ｂ…Ｃ）	営業外収益（Ｄ）	営業外費用（Ｅ）	経常損益（Ｃ＋Ｄ－Ｅ）
15 億 6,206 万円	25 億 4,239 万円	△ 9 億 8,033 万円	14 億 3,575 万円	3 億 8,162 万円	7,379 万円

＊表中の金額は1万円未満を四捨五入していますので、合計が一致しない場合があります。

令和２年度

賛成討論

すべての決算に賛成

藤原　常雄　議員

コロナ禍の緊急対策として、国や県の事業を効果的に活用し、不足する部分は市単独予算で対応した。施策ごとの課題を明確にしながら、北上市版総合戦略の推進に向けて重点プロジェクトを軸に施策を展開し、着実に足取りを進めた。また、コロナ禍の緊急対策として各種支援事業を実施するため、大型補正予算の対応をしながらも健全化に進展がみられた財政運営は大いに評価される。

反対討論

一般会計、国民健康保険特別会計に反対

安德　壽美子　議員

コロナ禍で貧困格差が拡大したが、国、県の支援策は不十分であり、それに対する市の補てん的対応も十分ではなかった。感染拡大防止のための社会的ＰＣＲ検査は極めて消極的であった。緊急経済対策の住宅リフォーム、飲食券配布、中小企業および小規模事業者支援の実施は評価できるが、要件から外れた事業者にも、漏れがない支援をすべきだったし、生活困窮者の実態把握と支援策も不十分であった。また、国民健康保険特別会計は、財政調整基金を活用し子どもの均等割を軽減すべきだった。短期被保険者証の発行はやめるよう改善すべきだった。

第267回９月通常会議 議決結果②（決算） 賛否の別れたもの（賛成○反対●）	賛否		新清会						北政会					北新ネット					北上まほろばクラブ			日本共産党北上市議団			無会派		
	賛成	反対	居駒 勉	藤原 常雄	司東 道雄	菊池 勝	昆野 将之	藤本 金樹	藤田 民生	太田 洋市	高橋 晃大	佐藤 惠子	高橋 孝二	髙橋 洋	小田島 德幸	阿部 眞希男	武田 勝	小原 敏道	平野 明紀	三宅 靖	梅木 忍	髙橋 久美子	安德 壽美子	鈴木 健二郎	熊谷 浩紀	小原 享子	星 敦子
令和２年度北上市一般会計歳入歳出決算の認定	21	4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○
令和２年度北上市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定	22	3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○

＜付帯意見（＊）＞

決算特別委員会で次の付帯意見を付けました。

「市民生活への影響が大きい調査や計画策定事業においては、決算審査時に調査報告書あるいは計画書の内容を示し、適切に予算が執行されたか確認できるようにすること。また、必要に応じて中間報告、完了報告などの実施についても検討すること。」

＊付帯意見…議会の委員会が議案を可決（認定）した際に、その委員会の意思（要望や留意事項）を表明するもの。拘束力はないが、市当局は付帯意見を尊重することが求められる。

広報キクコの議会解説

教えて！
キクコさん

Q　決算審査は何のために行うの？

A　**市のお金の使い方を検証・評価し、今後の予算編成に生かすためです。**
不適切なものや非効率なものがあれば、質疑を通じて明らかにしていきます。また、決算審査は、予算の使い方をより一層適切で効率的なものにするために重要な役割を担っています。

市のお金の使い方をチェック
問題点や課題を整理し、市に意見を述べます

●Ｒ２年度会計

Ｒ３年５月末 **出納閉鎖** → 決算書調製 →

９月　決算審査：本会議 ▶ 決算特別委員会（全体会 ▶ 分科会 ▶ 全体会） ▶ 本会議

※１つの会計年度のお金の出し入れは、４月１日から翌年５月31日で完結します。

市は、議会からの意見を踏まえて予算を編成します。

Ｒ４年度予算編成 → Ｒ４年３月 **予算審査**

●Ｒ３年度会計
（執行中）

●Ｒ４年度会計

令和2年度決算 各分科会が着目した事業は？

決算第1分科会（総務常任委員会）

市民意識調査事業

隔年実施で、今回が8回目。令和2年9月から10月にかけ、調査の標本数1300人に対し、827人の回答を得た。

交流センターオンライン会議等環境整備事業

交流センターにおいて、新しい生活様式に対応したオンライン会議などの環境整備と、公衆無線LAN環境を整備した。和賀地区交流センターは、今後新築が予定されているため、今回は除外した。

消防団員免許取得等支援事業

平成29年3月の道路交通法改正により、従来の普通自動車運転免許で運転できたポンプ車（約4トン）が、準中型自動車運転免許が必要となった。準中型自動車運転免許を取得する際、または普通自動車運転免許のオートマチック限定から限定解除する際にそれぞれ費用を助成するもの。対象者44人のうち令和2年度は1人が準中型自動車運転免許を取得した。今後、一層の周知に努めたい。

北上市民柔剣道場・弓道場PFI等調査事業

老朽化が進む体育施設の更新に合わせて、民間の提案を生かしたPFI（民間資金等活用事業）などの可能性について調査した。その結果、有効性が認められ、令和3年度にはサウンディング調査（＊）を実施する。

＊サウンディング調査…案件の内容・公募条件などを決定する前段階で公募により民間事業者の意向調査・直接対話を行い、当該案件のポテンシャルを最大限に高めるための諸条件の整理を行うもの。

決算第2分科会（教育民生常任委員会）

【オリジナル動画で健康体操】

感染症予防・フレイル予防事業

Q いきいき百歳体操の北上市版オリジナル動画の活用状況や効果は。

A 市内活動グループや医療機関、薬局などに動画のDVDを配布。北上ケーブルテレビや市の公式ユーチューブチャンネルでも配信。コロナ対策で少人数グループでの活動に動画の活用が広がることで効果が高まると期待する。

【公立保育園にカメラ・インターホン設置】

公立保育園感染症対策施設整備事業

コロナ感染症対策事業として、接触を避けるためにカメラやインターホンの設置、消毒保管庫の購入などを行った。

Q セキュリティ対策も併せての検討か。

A コロナ対策や新しい生活様式に対応できるよう整備したもの。防犯面も強化されたと捉えている。

【太陽光発電はCO_2削減効果大】

CO_2削減対策モデル事業効果検証事業

照明のLED化や太陽光発電・蓄電池の設置などで、導入前と比較し約358トンのCO_2が削減できた。コストの面では、約920万円の削減効果があったと推定される。

決算第3分科会（産業建設常任委員会）

特別定額給付金事業

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、家計支援として1人10万円の給付金を給付したもの。

対象3万9027世帯のうち3万8876世帯に給付。住民登録と居住実態が一致していないケースも多く、未給付は151世帯あった。

地域飲食店応援事業

飲食店を支援するため、1世帯5000円分の飲食券を配布したもの。

371店舗が参加し、飲食券の利用率は94・2%だったが、利用店舗には偏りも見られた。また、郵便受けから20件ぐらいなくなった事例があった。配布方法は簡易書留なども検討したが、配達員との接触による感染も懸念されたため、感染拡大の状況下においてはベターな選択であった。

街路灯設置事業費補助金

令和2年度は、新設83基、蛍光灯からLEDへの交換が246基。市および自治会など管理分のLED化率は81・2%。電気料金負担金は、平成28年度と比較すると165万2000円縮減。

人・農地問題解決推進事業

農地の集積など、今後の地域農業の在り方を定める地域農業マスタープランを作成するための事務費。9地区の農地利用調査を実施した。

一般質問

※顔写真ではマスクを外していますが、実際の一般質問時はマスクをつけています。

借金しなくても納められる国保税にしてほしいです！

たかはし　くみこ
髙橋 久美子 議員

YouTube「髙橋議員」

国民健康保険税の軽減の考えは

Q **被保険者には高負担だと思う。納付回数を増やすとか、10億円以上積み立てた基金を活用し税を引き下げるべきでは。**

A 納付回数の増は仮算定後に本算定する保険料の形なら可能かもしれないが、税は賦課額の決定後から年度内に納付いただくことを考えると日程的に難しい。基金は予想される収入不足を補うための備えであり、活用しての引き下げは困難。

新型コロナウイルス感染拡大防止のために

Q **中学校総合体育大会出場選手など501人に実施したように市独自でPCR検査拡充の考えは。**

A 感染拡大の状況下では行政検査が優先。県や保健所の了承もないと実施は困難。

Q **感染の早期発見のために緊急に、のりたくんの距離延長、おでかけ券の補助増額が必要では。**

A 距離延長や補助増額は、これとは別に公共交通計画改定作業の中で議論していく。

Q **集団接種会場を設置したように無医地区にも臨時診療所を設置し、医師などを派遣する考えは。**

A 通常の診療所設置とは分けて考えるべき。

雪の多い地域はいろいろな面で大変だ！

ふじわら　つねお
藤原 常雄 議員

YouTube「藤原議員」

高齢者世帯は屋根の雪下ろしはできない

Q **自力で雪下ろし作業ができない状況などから、高齢者のみの世帯などへ屋根の雪下ろし費用の一部を助成する考えは。**

A 秋田県や山形県の事例を参考として関係部署と協議する。

空き家の屋根の雪下ろし対策は

Q **大雪などで損壊や倒壊、人命に関わる事故が発生した場合、空き家の所有者にどのような措置を講ずるのか。**

A 所有者を調査し、適切な管理を要請している。緊急性が高い場合には、条例に基づき対応している。

屋根の雪下ろしを和賀地区自治協議会と市で連携を

Q **和賀地区自治協議会の9行政区が一体となり雪下ろし専門部隊を組織し、屋根の雪下ろしに対応するには、市と連携する必要があるが考えは。**

A 素晴らしい提案なので、早速検討する。

除雪マップの不備と改善は

Q **現在の除雪マップは即時の作業状況が確認できず、状況に食い違いがある。**

A GPS（＊）などの機能を備えたシステムの導入を検討する。

＊GPS…人工衛星を利用して現在位置を測定するシステム。

やっと不適合是正を認めた

たかはし　こうじ
高橋 孝二 議員

YouTube「高橋議員」

市民・納税者からの信頼回復と市長等の行政責任は

Q **今般の誤賦課問題は差別を禁止する憲法に違反し地方税法に違反する行為だ。議会本会議における再三にわたる虚偽答弁。誤りが明確になったにも関わらず、訂正もおわびもしない。極めて不誠実な対応である。法的根拠のない「市長の裁量」「学説」「顧問弁護士の見解」を主張し、是正を遅らせ課税の差別が継続されてきた。これらについて、どのように考えているか。**

A 行政マネジメントシステムの狙いは、不断の改善による市民福祉の向上である。このマネジメントシステムを確実に実行することが市民の信頼になると考えている。その中でトップマネジメントとして私に課せられた責任は、進行管理プロセスと資源管理プロセスである。今般の家屋評価ルールの不適合是正措置はまだ道半ばである。これを完了させることが私に課せられた責任である。しっかり果たしてまいる覚悟だ。

一般質問

農村環境を守るのは、大変だな～？！

小原（おばら） 敏道（としみち） 議員

YouTube「小原議員」

兼業農家の支援策と補助制度は

Q 兼業農家の推移と、農業をやめる要因は。

A 兼業農家は減少傾向にある。農業をやめる要因は高齢化もあるが、兼業農家の多くは農業機械の更新が大きな負担である。農業経営継続の支援を目的に農業用機械共同購入事業費補助金と農業用先端技術機器等導入事業費補助金を実施している。

Q 使い勝手の良い補助金制度にしては。

A 農家の減少は耕作放棄地の増加や、用排水路の機能低下など農村環境の荒廃につながる。前述の補助金は兼業農家でも利用でき、親元就農支援事業、経営拡大推進事業は農業経営の継続・発展を目的に経営面積の要件を5ヘクタール以上とした。今後も農家から多くの要望を出してほしい。

Q 農地パトロールの現状は。

A 遊休農地の所有者へ農地利用の意向調査を実施し、その意向に沿って遊休農地から農地復元のための相談やアドバイスをしている。農地に該当しないと判断した場合、所有者に非農地通知書を送付している。現在まで違反転用は市内で確認されていない。

コロナより　怖い偏見　デマ情報　～コロナ川柳 by 忍～

梅木（うめき） 忍（しのぶ） 議員

YouTube「梅木議員」

＊SNS…登録された利用者同士が交流できるWebサイトの会員制サービス。

通学路の危険個所ゼロに

Q 千葉県八街市の事故を受けての通学路の合同点検と、対策が必要な個所の抽出状況は。

A 過去に市への改善要請があった危険個所などを抽出し、10月末をめどに対策案の検討を行う。市教育委員会では関係機関と合同で危険個所の点検を行っている。可能なものから速やかに対策を実施していく。

市民目線での新型コロナウイルス感染症に関する情報発信を

Q 具体的、迅速な情報発信が感染拡大防止につながる。行政からの情報が不十分で、抽象的だと市民は感染防止のための正確な行動が取りにくい。また、市民の「コロナ馴れ」の打開策は。

A 市民が取り組むことができる感染防止策の徹底と、誹謗中傷の防止を繰り返しお願いしてきた。「北上スタイル」のような具体的対策を繰り返し発信することが重要だ。

Q SNS（＊）などで氾濫している誤情報対策は。

A 公開可能なすべての情報を発信することが重要と考える。国・県からの情報にも注目してほしい。

早急に市民の信頼回復を図るべき

鈴木（すずき） 健二郎（けんじろう） 議員

YouTube「鈴木議員」

＊木造家屋評点調査表…新築時の家屋を評価する計算書。

木造家屋固定資産税誤賦課への対応は

Q 誤賦課による返還金などの対応を平成3年度までさかのぼるべきではないか。

A 平成3年度から平成12年度までは課税台帳、納付情報がないので再計算ができず対応できない。なお、文書の保存の期間を、以前は地方税法の適用期間である5年と定めていた。

Q 地方税法では固定資産の評価に関する資料を備えなければならないとなっている。

A 永年保存と定められている建物取得時の評価などの課税標準の資料は備えている。

Q 木造家屋評点調査表（＊）があれば再計算が可能ではないか。

A 平成12年度以前の返還額は試算できるが、試算を適正な賦課の根拠とすることはできない。

Q 平成12年度以前も国の基準と異なる賦課をしてきたことから、同様に返還などの対応をすべきだ。

A 国家賠償法や市税等過誤納金補てん金要綱で規定する対象期間は20年間なので、返還などの対応を平成13年度までとする。

Q 早急に市民・納税者への説明責任を果たすべきだ。

A 市民への説明はあらゆる機会をとらえて十分果たしていく。

一般質問

市民の声を、熱意をもって市当局へ届けます！

いこま つとむ
居駒 勉 議員

YouTube「居駒議員」

策定中の公共交通計画に市民の意見を

Q 夏油高原温泉郷や鬼の館といった観光地への移動手段として計画の要素に入れる考えは。

A 観光振興は公共交通として重要な役割であるが、計画とは切り離し、交通弱者の足を確保するということで進めたい。また、現在夏油高原温泉郷旅館組合と一緒に検討を進めており、シャトルバスやデマンド式タクシーなどを研究中である。

Q おに丸号の運行日を増やす考えは。また、待ち時間の有効利用のため発着点をふるさと体験館または夏油高原温泉郷に変える考えは。

A 路線拡充は費用も掛かりすぐには難しい。立花岩崎線は利用が伸びているが、全体としてはコロナ禍もあり伸びていない。計画を検討する中で今回の声や要望について検討する。

地域づくり組織への活動支援を

Q 来年度以降、事業イベントに支援などの考えは。

A 地域の皆さんの活動の活発化、地域経済を活発化させるために何ができるかを考えていきたい。

現在ある施設をバランスの取れた整備を・・・

たかはし あきひろ
高橋 晃大 議員

YouTube「高橋議員」

江釣子野球場の整備は

Q 整備内容と目的は。

A 令和元年度～令和4年度の予定で長寿命化、高度化を図っている。令和元年度にライト側の防球ネット設置、令和2年度に電光掲示板とトイレ改修、ブルペン設置、令和3年度にバックスタンドを増設し、令和4年度には屋外トイレの新設、1・3塁側スタンド席の増設を予定している。夏の全国高等学校野球選手権岩手県大会などの大会が行われる規模の施設としたい。

岩崎野球場の整備は

Q 計画はどうなっているのか。

A 建築から30年以上が経過し、老朽化が進んでいる。令和9年ごろをめどに整備を進める予定で、現有設備を更新などにより長寿命化を図る。

藤沢広場の整備は

Q 子どもたちの野球などができる施設が不足し、競技団体などから拡張の要望が出されているが対応は。

A 照明設備の大掛かりな移動が必要。さまざまな角度から検討したが、現段階では難しい。

定年就農で元気な北上農業を！！

たけだ まさる
武田 勝 議員

YouTube「武田議員」

岩沢、和賀仙人、夏油高原一帯の観光振興を

Q 水沢鉱山跡を近代化産業遺産または国の史跡に推奨し、地域活性化に資する考えはないか。

A 現在、経済産業省による近代化産業遺産の公募予定がない。国の史跡指定は、市として考えていない。

Q 仙人峠の姥杉へ通じる秀衡街道を登山道に申請し、観光振興に資する考えは。

A 地元団体などが、街道整備や保全活動を行う意向がある場合は支援していく。

農業の担い手不足対策は

Q 市の取り組み状況は。

A 令和2年度は中山間地域等直接支払交付金を市内28組織に1億150万円、多面的機能支払交付金を市内45組織に5億800万円を交付し、農地集積や担い手育成の促進、耕作放棄地や休耕田発生の抑制に効果を発揮している。

有害鳥獣被害対策の徹底を図れ

Q 里山などにすみついた有害鳥獣は駆除し、被害防止の徹底を図るべきではないか。

A 農作物被害防止に電気柵設置が効果的である。北上市鳥獣被害対策連絡協議会が補助金交付しているので活用してほしい。

一般質問

職員の長時間労働、長期病休者の増は憂慮すべき事態

ひらの　あきのり
平野 明紀 議員

YouTube「平野議員」

子育て支援の拡充を

Q 子ども・子育て支援新制度に伴う公立保育での3歳児保育士配置基準である、子ども15人に対して保育士1人の配置に改善されているか。

A 基準は見直していないが、実質的に2園以外は改善後の基準内となっている。

Q 一時保育、病後児保育などを利用している、ひとり親家庭への支援の拡充は。

A 一時保育は利用しやすさを今後の運用で検討する。

Q 学童保育施設整備の具体的な計画は。

A 黒沢尻東学童保育所は、3棟一体で整備を進める。

持続可能な職員体制を

Q 職員の時間外、休日勤務の実態はどうか。職員の健康破壊の実態はどうか。

A 本年度の時間外勤務は前年度比36%の増。メンタル疾患による長期病休者は昨年度24人、本年度19人である。

Q 来年度の人員確保、専門職など必要な人材確保の取り組みは。

A 退職補充のほか、業務の増加に対応するため、建築技師など必要な人材の確保に努める。

Q 窓口業務の民間委託は進める考えか。

A 組織全体の生産性向上を図る観点から検討を進めている。

「農業はいのちを作る」米は生命を作る大黒柱

あんとく　すみこ
安徳 壽美子 議員

YouTube「安徳議員」

農業経営が成り立つ対応策は

Q 米価の暴落で生産費を大きく下回る状態だが支援策は。

A 生産費には労働賃金も入っている。コスト削減に支援をしていく。

Q 余剰米をコロナ禍で苦しむ生活困窮者や学生に提供する支援策は。

A 子ども食堂は年間90kg、子ども宅食は年間300kgの上限に追加申請できる制度がある。

高齢者福祉の拡充を

Q 特別障がい者手当の月額2万7350円は要介護4・5も対象になるが、周知を図るべき。

A ケアマネージャーなど関係者に周知を図り、支給対象者に漏れがないよう努める。

Q 認知症予防につながる高齢者の補聴器購入に対し助成は。

A 高齢者福祉の課題として研究する。

「生理の貧困」対策は

Q 学校女子トイレに生理用品設置は。

A これまで市内の学校の保健室に生理用品を常備していた。児童生徒が安心して学校生活が送れるよう来年度から小、中学校の女子トイレに生理用品を配置する。

今できることを全力で。次も一般質問登壇します。

きくち　まさる
菊池 勝 議員

YouTube「菊池議員」

新たな北上市産業ビジョン策定に向けた取り組み状況は

Q 産業分野ごとに策定されていた計画を一元化して策定する目的は。

A 北上市地域産業振興基本条例に基づき目指すべき地域産業の在り方とその実現に向け、農林業、商業、工業および観光業の各産業が強く連携し市民、事業者、産業経済団体および行政のすべてが協力し、地域の持続的な発展と魅力ある地域産業の振興に取り組んでいくため策定するもの。より一層の連携を推進するため産業ビジョンに一元化を図り、年内の策定を目指す。

市内小中学校で一人一台タブレット端末を貸与

Q 活用状況は。

A 各小中学校でおおむね6月ごろから授業で使用開始。修学旅行先の見学施設を事前に調べたり、授業中にお互いの意見を画面上で瞬時に共有して思考を深めたり、カメラ機能を使った植物の成長の観察、ドリル教材を用いた習熟度に応じた学習など、各教科の学習にさまざま活用している。

一般質問

熊谷(くまがい) 浩紀(こうき) 議員

YouTube「熊谷議員」

災害時の車中泊などの避難対策は

Q 分散避難として車中泊をする人へのガイドラインの策定は。

A 国のガイドラインを基本に、車中泊避難者の対応を考える。一次避難所の駐車場は狭く、受け入れが難しいため、車中泊用駐車場など、他の自治体の設置事例を研究する。

Q 車中泊避難者はエコノミークラス症候群など血栓症になりやすい。着圧ストッキングなどの備蓄や予防策の考えは。

A 車中泊避難者の健康管理を含め研究をする。

マイタイムライン（個別の防災行動計画）の市民の活用状況は

Q マイタイムラインの周知や現状は。

A ホームページでの周知のほか、昨年度は出前講座を5回開催し、143人にその必要性や作成方法を説明した。本年度は自主防災マイスター講習会、自主防災組織研修会でも説明する予定である。

Q 市民や子どもたちへの講習会の予定は。

A 市主催の講習会の予定はないが、出前講座や中学校の防災学習でマイタイムライン作成研修を取り入れる予定である。

小原(おばら) 享子(きょうこ) 議員

YouTube「小原議員」

デジタル人材育成は

Q 地域課題へのICT活用の取り組みは。

A 北上市情報基本計画では、ICT活用を積極的に推進し、地域課題の解決につなげる必要があるとし、遠隔診療サービスの導入に向け検討を進めている。

Q テレワークを就労支援に活用する考えは。

A ジョブカフェさくらなどを通じ、就労者・企業側双方のテレワーク就労のニーズ把握に努める。就労希望者にテレワーク就労のニーズがある場合は、関係機関と連携を図り、必要な支援を研究する。

生活習慣病の対応策は

Q 特定保健指導の現状は。

A 保健師や管理栄養士など、専門職員が生活習慣改善のための「動機づけ支援」を行っている。継続的に専門的な指導が必要な人には、体重減量や禁煙に向けた行動目標を設定した「積極的支援」を行っている。

Q 今後の予防体制は。

A 対面による相談、指導を重視してきたが、今後行政手続きのデジタル化が推進されることから、オンラインやSNS（＊）の導入検討を進める。

＊SNS…登録された利用者同士が交流できるWebサイトの会員制サービス。

星(ほし) 敦子(あつこ) 議員

YouTube「星議員」

ペットの多頭飼育崩壊は人の問題と捉(とら)えているか

Q 多頭飼育が崩壊しているときは、人の生活も崩壊していることが多い。当市の対応は。

A 保健所と連携して問題に発展しそうな飼い主の早期発見と発生抑制に努める。

Q 国は飼育放棄の厳罰化など動物の愛護及び管理に関する法律を強化。さらに動物と人への両支援を求めているが見解は。

A 猫は県の管轄であるが、県から要請があれば福祉部局などと連携しながら可能な範囲で協力していく。

Q ふるさと納税を猫の不妊手術に活用する考えは。

A 現状、県から要請もなく、市で実施する状況にない。

2学期の子どもたちへの新型コロナウイルス感染症対策強化は

Q 10代の感染が増加している。ワクチン接種の動向は。

A 12歳から15歳の1回目の接種予約率は51・9%となっている（9月14日現在）。

Q 飛沫(ひまつ)やエアロゾル感染（＊）が主な感染経路と判明。不織布マスク奨励や常時換気を徹底すべきではないか。

A 各学校で意識しながら注意喚起や取り組みを行っている。

＊エアロゾル感染…微小粒子の飛沫内に病原体が含まれていて、この微小粒子を介して感染すること。

No. 123
発行／岩手県北上市議会　編集／広報委員会
〒024-8501 岩手県北上市芳町１番１号
☎ 0197-72-8233（直通） FAX 0197-64-2123
E-mail:gikai@city.kitakami.iwate.jp　議会ホームページ：https://www.city.kitakami.iwate.jp/life/kitakamishigikai

議会の動き（７月～９月）

７月１日　総務常任委員会
２日　広報委員会
６日　広報委員会、新型コロナウイルス感染症対策会議
12日　議会運営委員会、産業建設常任委員会
13日　新型コロナウイルス感染症対策会議
15日　第265回７月臨時会議、教育民生常任委員会
20日　新型コロナウイルス感染症対策会議
26日　議会改革推進会議、広聴委員会
27日　総務常任委員会
28日　新型コロナウイルス感染症対策会議、総務常任委員会
８月３日　新型コロナウイルス感染症対策会議
10日　議会改革推進会議
17日　議会運営委員会、各派代表者会　新型コロナウイルス感染症対策会議
18日　教育民生常任委員会、産業建設常任委員会
19日　第266回８月臨時会議（→p.２）、議会全員協議会
20日　ＢＣＰ実行訓練に伴うシステム研修会、総務常任委員会、教育民生常任委員会
27日　教育民生常任委員会
30日　議会運営委員会、広報委員会、広聴委員会
31日　決算概要説明会、新型コロナウイルス感染症対策会議
９月１日　議会改革推進会議
２日～28日　第267回９月通常会議（→p.２～）
≪本会議の傍聴者数は67人でした≫
２日　決算特別委員会、教育民生常任委員会、産業建設常任委員会
４日　北上市議会業務継続計画（ＢＣＰ）の実行訓練（→p.12）
６日～９日　決算特別委員会分科会
７日　議会運営委員会
９日　総務常任委員会
10日　総務常任委員会、教育民生常任委員会、教育民生常任委員会・産業建設常任委員会連合審査会、新型コロナウイルス感染症対策会議
15日　各派代表者会
21日　決算特別委員会
24日　議会運営委員会、新型コロナウイルス感染症対策会議
28日　議会全員協議会、議会運営委員会

広報委員会
委員長　昆野将之
副委員長　三宅靖
委員　居駒勉
髙橋久美子
髙橋洋
藤田民生
小田島徳幸
小原享子

９月通常会議

北上市議会基本条例の一部を改正しました

北上市議会基本条例は、平成23年12月に制定され、議会運営の基本原則を定めたものであり、北上市議会における条例や規則の最上位に位置付けています。

今回の改正は、災害時の対応や、見直しの規定の追加などです。

北上市議会業務継続計画（ＢＣＰ）の実行訓練を行いました

市議会では９月４日、業務継続計画（ＢＣＰ）に基づき、有事においても議員おのおのが地域の災害状況などを把握し、現場の状況を的確に発信する情報伝達訓練を実施しました。

今回の訓練は、｢震度５強の地震が発生｣あるいは｢水害による災害発生の恐れがある」いずれかの想定のもと、居住地域内の第一次避難所、第二次避難所に状況確認に向かい、タブレット端末を活用して現在地を示すマップデータと避難所の様子を撮影した写真を情報として正確に送信するというものでした。

避難者や避難所運営の様子、地域内の河川が増水している様子を伝える報告もあり、議員それぞれが災害時に想定される状況報告を加えるなど、有事に備え充実した訓練となりました。

実際に避難所に向かい、情報収集をして報告しました

12月通常会議の日程
－議会を傍聴しませんか－

日	月	火	水	木	金	土
			1	2 開会日	3	4
5	6 常任委員会	7 常任委員会	8 一般質問	9 一般質問	10 一般質問	11
12	13	14	15	16	17 最終日	18

いずれも午前10時からの開催予定です。どなたでも自由に傍聴できます。

※委員会を傍聴する際は、議会事務局で受付をお願いします。